

# 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## スタッフ紹介



診療部長  
平野 滋  
教授 (H2)  
頭頸部腫瘍、  
喉頭疾患

辻川 敬裕  
棕代 茂之  
森岡 繁文  
二之湯 弦  
布施 慎也  
佐分利純代  
木下 翔太  
岡本 翔太

准教授 (H16) 頭頸部腫瘍  
学内講師 (H17) 喉頭疾患、頭頸部腫瘍  
学内講師 (H18) 頭頸部腫瘍、耳疾患  
学内講師 (H19) 耳疾患、人工内耳、小児聴覚  
学内講師 (H23) 頭頸部腫瘍、喉頭疾患  
助教 (H24) 頭頸部腫瘍  
助教 (H26) 喉頭疾患、頭頸部腫瘍  
助教 (H27) 鼻副鼻腔疾患、鼻副鼻腔腫瘍

## 私たちの業務

### ◆ 多様な疾患に対応

耳鼻咽喉科・頭頸部外科として、耳・鼻・口腔・咽頭・喉頭・頸部・顔面・気管疾患と幅広い疾患を対象とし、質の高い医療を提供することを目指しています。

### ◆ 診療体制

外来（最大7診）、病棟（約30床）、救急（医師が24時間待機）を有し、年間患者数は、新患約4,000人、入院約600人、救急約2,800人、手術約600件となっています。患者様のさまざまな病態にリアルタイムに対応しています。

### ◆ 常に最新の治療を

常に新しい研究・診断・治療を検討し行っています。治療に際しては可能な限り機能の温存を目指し、進行癌に対しても放射線・化学療法を積極的に導入し、集学的治療による機能温存につとめております。最新の光免疫療法や陽子線治療も症例に応じて施行しています。

### ◆ 患者様に密着した医療

医療機関の先生方と連携し、患者様に密着した実地医療を行っています。患者様をご紹介いただいた医療機関への逆紹介も行っています。

## 外来診療担当医師予定表

令和8年7月1日現在

|              | 月                   | 火              | 水                  | 木                              | 金                  |
|--------------|---------------------|----------------|--------------------|--------------------------------|--------------------|
| 初診1診         | 平野                  | 辻川             | 木下                 | 森岡                             | 布施                 |
| 初診2診         | 棕代                  | 末松             | 岡本                 | 二之湯                            | 佐分利                |
| 専門外来<br>(午前) | 岡本<br>(アレルギー)       | 二之湯・森岡<br>(中耳) | 二之湯・末松<br>(難聴・めまい) | 辻川・布施・<br>佐分利(腫瘍)<br>岡本(アレルギー) | 平野(腫瘍)             |
| 専門外来<br>(午後) | 平野・棕代・木下<br>(喉頭・音声) | 棕代・木下<br>(嚥下)  | 二之湯・末松<br>(人工内耳)   | 岡本(鼻副鼻腔)<br>兵庫・末松・村井<br>(小児聴覚) | 二之湯・末松<br>(補聴器・隔週) |

## 実際の診療

| 病名・病態                                     | 必要な診療                                                   | 当科の対応                                                               |
|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| ●喉頭疾患<br>声帯ポリープ、ポリープ様声帯、声帯結節              | 喉頭内視鏡検査、喉頭ストロボスコープ検査、音声機能検査、保存的治療・手術療法                  | 高解像度な光学システムを用いた外来での検査、喉頭微小手術、保存的治療、音声治療を組み合わせた治療                    |
| 声帯麻痺                                      | 原因検索、鑑別診断、手術療法                                          | 症例により声帯内転術、声門開大術等                                                   |
| 嚥下障害                                      | 嚥下造影検査、内視鏡検査、手術療法、リハビリテーション                             | 症例によって機能改善手術、誤嚥防止手術                                                 |
| 喉頭狭窄                                      | 喉頭内視鏡検査、画像検査、手術療法                                       | 病態に応じた手術治療                                                          |
| ●頭頸部腫瘍<br>甲状腺腫瘍                           | 画像検査（CT、エコー、シンチ等）、甲状腺機能検査、細胞診、手術療法                      | 手術療法、エコーによる経過観察、分子標的薬                                               |
| 唾液腺腫瘍                                     | 画像検査、細胞診、手術療法                                           | 手術療法                                                                |
| 口腔咽頭腫瘍                                    | 画像検査（CT、MRI、エコー、FDG-PET、シンチ等）、組織診断、腫瘍マーカー、手術・放射線・化学療法   | 早期癌には経口切除や放射線治療、進行癌には化学放射線療法あるいは消化器外科・形成外科との共同手術により機能再建を含めたチーム医療で対応 |
| 喉頭腫瘍                                      | 喉頭内視鏡検査、画像検査、組織診断、手術・放射線・化学療法                           | 必要に応じて喉頭直達鏡検査、病期に応じて手術・放射線治療・化学療法・免疫療法などを組み合わせる                     |
| 鼻副鼻腔腫瘍                                    | 画像検査、組織診断、手術・放射線・化学療法                                   | 動注陽子線治療など                                                           |
| ●耳疾患<br>慢性中耳炎、真珠腫性中耳炎、中耳奇形、耳硬化症、外耳道狭窄・閉鎖症 | 聴力検査、画像検査、手術療法                                          | 鼓室形成術やアブミ骨手術を積極的に施行<br>埋め込み型骨導補聴器や人工内耳埋込術も行う                        |
| 顔面神経麻痺                                    | 神経学的検査、手術療法、薬物療法                                        | 外来でのステロイド点滴治療、症例により顔面神経管開放術                                         |
| 難聴                                        | 聴力検査（ABR、ASSR、幼児聴力検査含む）、鑑別診断                            | 府下乳幼児難聴精査の中核で療育機関とも連携、成人を含めた補聴器適合も行っている<br>難聴の遺伝子診断も行う              |
| めまい                                       | 平衡機能検査（caloric test、ETT、OKP含む）、画像検査（MRI、MRA）、診断的治療      | 必要時は緊急入院治療で対応、BPPVでは症例により頭位変換療法も行う                                  |
| ●鼻副鼻腔疾患<br>慢性副鼻腔炎                         | 画像検査、嗅覚検査（アリナミンテスト）、手術療法<br>薬物療法                        | 日帰りまたは入院での内視鏡下手術（入院1週間）、外来での保存加療<br>症例によりナビゲーションシステム使用              |
| アレルギー性鼻炎                                  | アレルギー抗原検索（抗体検査、誘発テスト、皮内テスト、鼻汁好酸球検査）、手術療法、免疫療法、薬物療法、生活指導 | 外来でのレーザー焼灼術、入院での手術（後鼻神経切除手術による改善率は90%）、外来での免疫療法も積極的に行っている           |
| ●その他<br>睡眠時無呼吸症候群                         | 鼻咽腔・喉頭内視鏡検査、手術療法                                        | 必要時、扁桃・アデノイド手術                                                      |
| 顔面外傷                                      | 画像検査、手術療法                                               | 鼻骨骨折など必要なら形成外科・眼科とも共同で手術                                            |

府立医大 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 医局 TEL 075-251-5603 FAX 075-251-5604  
URL <https://kpument.com>

救急対応 耳鼻咽喉科外来 TEL 075-251-5030（外来時間帯）  
救 急 外 来 TEL 075-251-5645・5646